

# 水性密着バインダーS



健康的!

環境・人体への  
影響が少ない

汎用性!

屋外・屋内問わず、  
様々な材質に  
使用が可能

簡便性!

道具の  
洗浄が簡単

経済性!

3.6kgで  
16L相当(当社比)の  
塗布面積を実現

## 「水性密着バインダーS」素材上塗り適用表

(◎良好 ○ほぼ良好 △試験必要 ×付着不良の恐れ有り)

素材(被塗物)	上塗り塗装				
	フタル酸ペイント	合成調合ペイント	NCラッカー	ウレタン弱溶剤	水性塗料
塗料素材	メラミン・アクリル焼付け	◎	◎	◎	◎
	2液ウレタン	◎	◎	◎	◎
	エポキシ	◎	◎	◎	◎
	水性塗料	△	△	△	○
金属素材	溶融亜鉛メッキ	×	×	×	×
	ガルバニューム鋼板	○	○	○	○
	アルミ(アルマイト処理)	○	○	○	○
	ステンレス	○	○	○	○
	銅・真鍮	○	○	○	○
	クロムメッキ	○	○	○	○
無機素材	塩ビ鋼板	△	△	△	△
	釉薬瓦	○	○	○	○
	ガラス	○	○	○	○
樹脂素材	磁器タイル	○	○	○	○
	FRP	○	○	○	○
	メラミン樹脂板(デコラ板)	○	○	○	○
	アクリル樹脂	○	○	○	○
	PET樹脂	○	○	○	○
	PVC樹脂	○	○	○	○
	ポリカーボネート	○	△	△	○
	ABS樹脂	△	△	△	○
	合成ゴム・天然ゴム	△	×	×	△
樹脂素材	ポリエチレン	×	×	×	×
	ポリプロピレン	×	×	×	×

### 物性試験結果 試験方法 JIS-K5400

(※)上塗り塗装後に試験実施

項目	試験方法	回数・時間	合否
PH	6.5		
不揮発分	13.5%		
一次物性	100/100		合格 異常なし
耐水性(※)	水に浸漬	96時間	合格 異常なし
耐候性(※)	サンジャインウェザーメーター	1000時間	合格 異常なし

項目	試験方法	回数・時間	合否
ヒートサイクル(※)	-10°C ~ +50°C	20回	合格 異常なし
屈曲性(※)	3mmφ	180°	合格 異常なし
耐衝撃性(※)	40cm	500g	合格 異常なし
耐塩水性(※)	3%食塩水	1500時間	合格 異常なし
引火性	引火性なし		

### 注意事項

#### ①表面の脱脂

- 金属鋼板の場合、表面に油・シリコン膜がある可能性があるため、表面をラッカーシンナー等で脱脂して下さい。また、保護フィルムなどが付いているものは、脱脂だけでは取れないものもあるため、サンドペーパーやシリコンカット(研磨材)等で足付けして下さい。
- 錆び・緑青等がある場合は、ワイヤーブラシ等で取り除いてから塗布して下さい。

#### ②「水性密着バインダーS」塗布

- 「水性密着バインダーS」自体はローラー1回の塗布で約5μmになります。乾燥の確認として、タックフリーになるか、透明になったことを確認して下さい。
- 温度20°C・湿度60%であれば、30分~60分で乾燥しますが、目安としてタックフリーになったか確認して下さい。
- 未乾燥の上に塗料を塗布した場合は、縮みや剥離・気泡が起こる可能性があります。
- 未乾燥状態の時に再度、「水性密着バインダーS」を塗布すると膜が剥がれたり、塗膜がムラになりますので、乾燥被膜を確認してから塗布して下さい。

• 水性ですので、スプレーは出来ません。流れてしまいます。

• 寒冷地や湿度が高い時は、乾燥に十分注意をして下さい。

#### ③目安塗布量

- 30g~45g/m² 最大の計算上80m²~120m²/3.6kgです。部材や膜厚にも関係しますので、平均的には約100m²/3.6kgとして考えて下さい。

※上記適用下地(塗膜含む)・適用上塗りにおいて対応出来ないものもありますので、試験の上ご使用下さい。

※第2石油類に属する溶剤を使用しているものは、溶剤の気散が遅くなる為、付着不良を起こす恐れがある為、試験してから施工して下さい。

※屋内の施工の際には十分な換気を行なながら作業して下さい。

荷姿 3.6kg入り × 4本(ポリ容器)

### お問い合わせ

《《《××× 化学工業株式会社

〒306-0204 茨城県古河市下大野1768

TEL 0280-92-1221(代) FAX 0280-92-7147